



100年つづく「のれん」をご一緒に。

FVC Tohoku 株式会社  
〒020-0022  
岩手県盛岡市大通三丁目 6 番 12 号  
開運橋センタービル  
TEL : 019-606-3558  
FAX : 019-606-3568

2019年12月20日

## 「もりおか起業ファンド」

### 株式会社モノラボンへの投資実行のお知らせ

もりおか起業ファンド(※1)は、株式会社モノラボン(岩手県盛岡市)に2019年12月20日に投資を行いましたので、お知らせいたします。同ファンドから13件目の投資となりました。

※1 もりおか起業ファンド(正式名称:もりおか起業投資事業有限責任組合)は、2012年8月に盛岡信用金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社の出資により設立されました。(ファンドの運営は、FVC Tohoku(株)※2が担当)

※2 FVC Tohoku 株式会社(エフブイシートウホク カブシキガイシャ)は、2018年10月1日に運営を開始し、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 100%完全子会社として、岩手県盛岡市を中心に東北広域で事業展開しています。

概要について

代表取締役社長:小川 淳

本 社 所 在 地:岩手県盛岡市大通三丁目 6 番 12 号開運橋センタービル

業 務 内 容 :ベンチャーキャピタル業務、投資事業組合の企画・運営、インキュベーション施設運営業務等

運 営 フ ェ ン ド:もりおか起業ファンド、あきた創業サポートファンド、秋田元気創生ファンド、磐城国地域振興ファンド、ふくしま夢の懸け橋ファンド、秋田再生可能エネルギーファンド、日高見の国地域振興ファンド

指 定 管 理 受 託:盛岡市産業支援センター(盛岡市のインキュベーション施設の受託)

《本件に関するお問い合わせ》

盛岡信用金庫

担当:地域応援部 企業支援課

〒020-0877

岩手県盛岡市下ノ橋町 2 番 14 号

TEL:019-653-1525

FVC Tohoku 株式会社

担当:大野

〒020-0022

岩手県盛岡市大通 3 丁目 6 番 12 号開運橋センタービル 3 階

TEL:019-606-3558

URL:<https://fvctohoku.co.jp/>

## <投資先企業の概要、事業内容>

### 株式会社モノラボン

代表者： 代表取締役 工藤 昌代 氏

本社： 岩手県盛岡市本宮一丁目 16 番 17 号

事業内容： 家具、衣料品、繊維製品、工芸品、食器、調理器生活雑貨ほか、  
生活に関する製品の企画、製作販売及び輸出入等

#### ■同社の特長:

世界的に著名なフィンランド人デザイナーVille氏及びHarri氏と当社との間に関係性を構築し、その両デザイナーと岩手県の伝統工芸企業を橋渡しし、洗練されたデザインの伝統工芸技術を用いた製品を作り出すことが、同社の最大の特長である。特にここ数年では、同社代表取締役の工藤社長が岩手県工業技術センターや岩手県を巻き込み、地元岩手県の伝統工芸企業とのコラボレーションもスムーズにできている。

今後、同社のビジネスモデルが機能し始めた場合、岩手県の伝統工芸品の新たな市場開拓・販路開拓にもつながるため、当社に対する、ものづくり企業からの期待も大きい。同社の取り組みは、岩手県の伝統工芸企業に好影響を与えることが想定でき、その結果、岩手県全域に与えるインパクトも大きいと考えられる。世界的に著名なデザイナーと岩手県の伝統工芸技術によって作り出されたコラボレート製品は、訴求力が高く、日本市場だけでなく世界市場からも評価されるであろう。

#### ■投資理由:

各々で事業を行っている(デザイナー、ものづくり、通訳等)メンバーが、工藤社長を中心としたマネジメントチームに参加していることが特徴である。岩手県の伝統工芸技術と世界的に著名なフィンランド人デザイナーのデザインを融合させ、欧州を中心に販売するという試み、発想はまさにベンチャーマインドからである。当事業により両デザイナーが作り出す製品は、日本人から見ると北欧を感じさせるデザイン、北欧の人から見ると日本を感じさせるデザインとなっているため、従来にない商品評価を受ける可能性が高い。製品の販路は世界となりえ、岩手県のものづくり企業に対し、事業拡大、業績向上のチャンスを生み出している。

また、販売手法としても、海外での展示会に積極的に参加し、海外のデザイナー、バイヤーに直接周知・PRするという方法が先駆的である。工芸品、家具の国内市場の縮小傾向のなか、フィンランド人デザイナーの高いデザイン性をもって、当社が海外展開を図ることは大きなチャレンジではあるが、十分可能性を見いだしている。すでに、海外雑誌の取材を受けており、また、デザイン業界で有名な賞の内定をもらうなどの実績が出始めており、今後、さらなる同社の発展が期待できる。

実際の製品に関しては、スツール(背もたれのない椅子)や背もたれ椅子などの木工家具、鉄瓶、プレート等20品以上の製作が完了しており、木工家具に関しては、新規開業予定のホテルでの利用が決定し納入も始まっている状況である。

以上

#### <<株式会社モノラボンに関するお問い合わせ先>>

株式会社モノラボン

担当:代表取締役 工藤 昌代

TEL:080-5566-6723